



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月9日

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング 上場取引所 東  
 コード番号 4752 URL http://www.showa-sys-eng.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 五十嵐 真貴 TEL 03-3639-9051  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	5,158	7.9	595	22.1	606	22.3	417	23.1
2022年3月期第3四半期	4,779	8.0	487	18.4	495	17.9	339	18.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	95.52	—
2022年3月期第3四半期	76.69	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,265	59.3	4,309	59.3		
2022年3月期	7,222	55.6	4,013	55.6		

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 4,309百万円 2022年3月期 4,013百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期 (予想)				32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	2.2	640	4.4	650	4.5	435	3.6	99.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	4,810,000株	2022年3月期	4,810,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	435,169株	2022年3月期	435,169株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	4,374,831株	2022年3月期3Q	4,424,831株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(会計方針の変更) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の新たな段階へと移行が進む中、各種政策の効果もあり、景気は緩やかに持ち直していくことが期待されます。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、物価上昇、半導体を始めとする供給面での制約、為替相場の急変等のリスクも高まり依然として先行き不透明な状況が危惧されます。

当社を取り巻く情報サービス産業においては、生産性向上や競争力強化を目的としたデジタルトランスフォーメーション(DX)関連やクラウドサービス利活用等の投資需要が活発で堅調な状況が続いております。

このような環境下、当社は2022年4月からの中期経営計画「+transform 2nd Stage」で提唱するバイモーダルなDXカンパニー実現に向け、既存ビジネスの維持・拡大、DXビジネスの受注推進・人材育成の強化等に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間における業績は引き続き堅調に推移し、売上高5,158百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益595百万円(前年同期比22.1%増)、経常利益606百万円(前年同期比22.3%増)、四半期純利益417百万円(前年同期比23.1%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は5,853百万円(前事業年度末比49百万円の増加)となりました。主な要因は現金及び預金が13百万円、売掛金及び契約資産が28百万円増加したことによります。

#### (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は1,412百万円(前事業年度末比5百万円の減少)となりました。主な要因はソフトウェア仮勘定が51百万円、投資その他の資産に含めた投資有価証券の時価評価額が25百万円増加したものの、繰延税金資産が90百万円減少したことによります。

その結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は7,265百万円(前事業年度末比43百万円の増加)となりました。

#### (流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は866百万円(前事業年度末比224百万円の減少)となりました。主な要因は賞与引当金が183百万円減少したことによります。

#### (固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は2,090百万円(前事業年度末比27百万円の減少)となりました。これは退職給付引当金が27百万円減少したことによります。

その結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は2,956百万円(前事業年度末比252百万円の減少)となりました。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は4,309百万円(前事業年度末比295百万円の増加)となりました。主な要因は配当金の支払139百万円による利益剰余金の減少があったものの、四半期純利益417百万円の計上による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金17百万円の増加によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期業績予想につきましては、2022年5月12日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,997,891	5,011,302
売掛金及び契約資産	777,634	806,593
仕掛品	3,466	12,290
その他	25,170	23,034
流動資産合計	5,804,163	5,853,221
固定資産		
有形固定資産	163,364	170,558
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	4,588	56,065
その他	3,332	3,332
無形固定資産合計	7,920	59,397
投資その他の資産		
繰延税金資産	727,864	637,376
その他	519,133	545,343
投資その他の資産合計	1,246,997	1,182,719
固定資産合計	1,418,282	1,412,674
資産合計	7,222,445	7,265,896
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	253,296	276,671
短期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	149,018	10,372
賞与引当金	386,424	202,668
その他	291,874	366,607
流動負債合計	1,090,614	866,319
固定負債		
役員退職慰労未払金	60,973	60,973
退職給付引当金	2,056,943	2,029,142
固定負債合計	2,117,916	2,090,116
負債合計	3,208,530	2,956,435
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	3,123,452	3,401,350
自己株式	△237,938	△237,938
株主資本合計	4,069,714	4,347,612
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	123,579	141,227
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△55,799	△38,151
純資産合計	4,013,914	4,309,460
負債純資産合計	7,222,445	7,265,896

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	4,779,496	5,158,364
売上原価	3,967,927	4,235,663
売上総利益	811,569	922,701
販売費及び一般管理費	323,760	327,063
営業利益	487,809	595,637
営業外収益		
受取利息	228	185
受取配当金	5,840	7,129
受取家賃	1,395	1,395
受取手数料	462	417
雑収入	239	1,812
営業外収益合計	8,164	10,940
営業外費用		
支払利息	33	35
固定資産除却損	34	—
その他	—	0
営業外費用合計	67	35
経常利益	495,906	606,542
特別利益		
固定資産売却益	—	4,356
特別利益合計	—	4,356
税引前四半期純利益	495,906	610,898
法人税、住民税及び事業税	103,091	110,307
法人税等調整額	53,470	82,699
法人税等合計	156,562	193,006
四半期純利益	339,343	417,892

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期損益計算書計上額(注)2
	ソフトウェア開発事業	BPO事業	合計		
売上高					
SEサービス	4,225,272	110,223	4,335,495	—	4,335,495
受注制作	444,000	—	440,000	—	440,000
計	4,669,272	110,223	4,779,496	—	4,779,496
セグメント利益	801,278	10,290	811,569	△323,760	487,809

(注) 1. セグメント利益の調整額△323,760千円は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期損益計算書計上額(注)2
	ソフトウェア開発事業	BPO事業	合計		
売上高					
SEサービス	4,570,380	100,039	4,670,419	—	4,670,419
受注制作	487,945	—	487,945	—	487,945
計	5,058,325	100,039	5,158,364	—	5,158,364
セグメント利益	915,097	7,603	922,701	△327,063	595,637

(注) 1. セグメント利益の調整額△327,063千円は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。